



新病院オープン！新たな歴史のスタート

くらしと人権守り、いのち輝く 未来にむけて力を合わせよう！



会場いっぱい参加者

新病院オープンを記念して公募した、同仁会のロゴマーク発表のあと、穴井専務からの基調報告が行われまし

「無差別平等」の真の誓いで

「無差別平等」の真の誓いで、新病院オープンを記念して公募した、同仁会のロゴマーク発表のあと、穴井専務からの基調報告が行われまし

最も心に近く、最もシンプルな「楽器」ともいわれる儀間太久実さんの素晴らしい口笛演奏で迎えたオープニングにつづぎ、開会挨拶に立った齊藤理事長は「格差社会は低所得者だけでなく、高額所得者も幸せになれない社会。同仁会の理念に基づき、新病院オープンを力に、地域の医療や介護を守る一員として頑張ろう」と呼びかけました。

また戦後70年の節目となる今年の記念講演には、伊藤真氏（弁護士）が「人間は失敗する」という前提に立てば、多数意見への歯止めが必要となる。多数意見でも奪えない価値（人権や平和）を守り、その歯止めとなるのが憲法」と、憲法解釈の変更や改悪の危険性を熱く語り、参加者に共感が広がりました。



講師の伊藤真弁護士

新病院オープンを迎える節目の年頭1月10日（土）。職員はじめ地域・関係者361人が参加し同仁会グループ新年集會を開催しました。

同仁会グループ 2015年新年集會 開催

同仁会「ロゴマーク」が決定！



昨年、職員・友の会および家族の皆さんに呼掛け、公募した「同仁会」ロゴマークが、応募総数25作品の中から左に掲載のデザインに決定しました。デザインは、地域と職員の支えあいをあらわし、ハート型フレームで「みみはら」のMと同仁会の「同」をイメージ。中央には未来に向かって育つ新芽がモチーフとして配置されています。

「2015年は様々な意味で節目となる年。真の「無差別平等」の誓いをめざす私たち。何のために・誰とともに・誰のために頑張るのかを確かめ合う年にしよう」と訴えられ、質の高い医療や介護を提供するにこたえ、必要なだけの医療や介護を、提供出来る社会をつくる主体者の一人として、自ら考え行動する大切さを考える、新年集會となりました。

こんにちは！ 同仁会 事業所だより

救急外来(ER)の医療理念

断らないER
質の高いER
高齢者に優しいER
地域に密着したER

耳原総合病院 救急外来(ER)



〒590-8505 堺市堺区協和町4丁465
TEL 072-241-0501 FAX 072-244-3577
<http://www.mimihara.or.jp/sogo/>



耳原総合病院救急外来(ER)は、「24時間365日、患者様や救急隊、医療機関などからの救急初療の求めに対して断らずに受け入れ、患者様の抱える生活と社会的問題を考慮しながら、質の高い救急初療のチーム医療と適切な入院初期の医療を提供すること」

を旨として日常業務を行っています。今回の年末年始も救急車搬入台数98台、患者数574人と、多くの患者様の診療にあたりました。お待たせすることもあるかもしれませんが、患者様のニーズに応えられるように奮闘しています。日々生命の危機に直面し緊張を強いられる現場ではありますが、医師・看護師・検査部門のスタッフとも協力し、「チームER」の力を発揮し、患者様が健康を取り戻せるようにお手伝いしたいと思います。